



ヒラキフォトコンテスト開催中!

「Instagram」で当社商品を使用したコーディネート写真をご応募いただくフォトコンテストを定期的に開催しております。

優秀賞は当社の通販カタログおよび通販WEBサイトでご紹介させていただいております。

応募方法等につきましては、当社通販サイトをご覧ください。

90万部
発行!!



平成29年秋冬 テレビCM掲載商品



サイドゴアブーツ
キッズ&ジュニア ¥780+税
レディース ¥980+税

サイドゴムだから脱ぎ履きしやすい今が旬のブーツ。底を柔らかくして歩きやすくしました。サイズ調整用の中敷き付きで安心です。

ミッドカットスニーカー
キッズ&ジュニア ¥680+税
レディース・メンズ ¥780+税

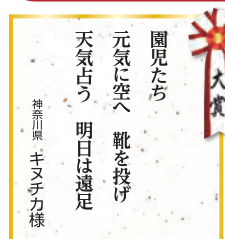
ミッドカットなのに軽い!しっかり足首をホールドできるので歩きやすい。キッズ&ジュニア用は面ファスナーを付けてお子様でも脱ぎ履きやすくなりました。



180円スリッポンスニーカー
キッズ&ジュニア ¥180+税

子どもの成長は早い。靴だって次々にサイズアップ。汚れなんて気にせず遊んで欲しい、そんな想いから生まれた商品です。

靴への感謝の気持ちを短冊に
ヒラキ靴短冊大賞作品発表!



第11回となりました今年も全国からたくさん作品をご応募いただき、ありがとうございました。

厳正なる審査の結果、大賞1作品、優秀賞10作品、入選200作品を選出させていただきました。当社ホームページ上にて、公開しております。

これからもヒラキはお客様それぞれの靴への想いを大切に、靴作りを続けてまいります。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	毎年6月	
基準日	定時株主総会	毎年3月31日
	期末配当	毎年3月31日
	中間配当	毎年9月30日
	株主優待	毎年3月31日
単元株式数	100株	
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)	

取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店(コンサルティングオフィス・コンサルプラザを除く)で行っております。

■住所変更、単元未満株式買取のお申出について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

■未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

株主優待特典のお知らせ

平成29年3月31日の当社株主名簿に記載された単元株式数(100株)以上の株式を保有する株主様に対し、当社お買物券(2,000円相当)を平成29年8月に贈呈いたしました。

※当社お買物券は当社通信販売、または当社店舗にて使用できます。

ヒラキのホームページでは、IRニュースやプレスリリースほか、会社情報など、株主・投資家の皆様に役立つ情報を定期的に更新、掲載しております。
また、ヒラキ通販サイトへもリンクしておりますので、どうぞお気軽にアクセスしてみてください。



<http://company.hiraki.co.jp/>

ヒラキ株式会社

[本誌に関するお問い合わせ先:総務部]
〒651-2494 神戸市西区岩岡町野中宇福吉556
TEL:078-967-4601 FAX:078-967-4603

当株主通信は環境に配慮した再生紙、及びインクを使用しております。
また、読みやすいUDフォントを使用しております。



「驚き」「楽しさ」「満足感」をめざして。

この冬も快適に。
きっと見つかる、好きな靴。



サイドゴアブーツ **780円**~+税

HIRAKI COMPANY REPORT

第41期
中間期

株主通信

平成29年4月1日~平成29年9月30日

ヒラキ株式会社

株主の皆様へ



株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第41期 第2四半期連結累計期間（平成29年4月1日から平成29年9月30日まで）が終了しましたので、決算ならびに事業の概況についてご報告申し上げます。

今後ともご期待にお応えできるよう、当社の基本方針である「長期安定的な企業価値の向上」を目指してまいりますので、なお一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年12月

代表取締役 社長執行役員
向畑 達也

連結（第2四半期累計）

売上高	8,920百万円 (前年同四半期比 3.0%減)
営業利益	514百万円 (前年同四半期比 25.9%増)
経常利益	505百万円 (前年同四半期比 34.1%増)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	340百万円 (前年同四半期比 33.4%増)
1株当たり 四半期純利益	69円89銭 (前年同四半期比 17円52銭増)
中間配当	10円 (前年中間配当は 10円)

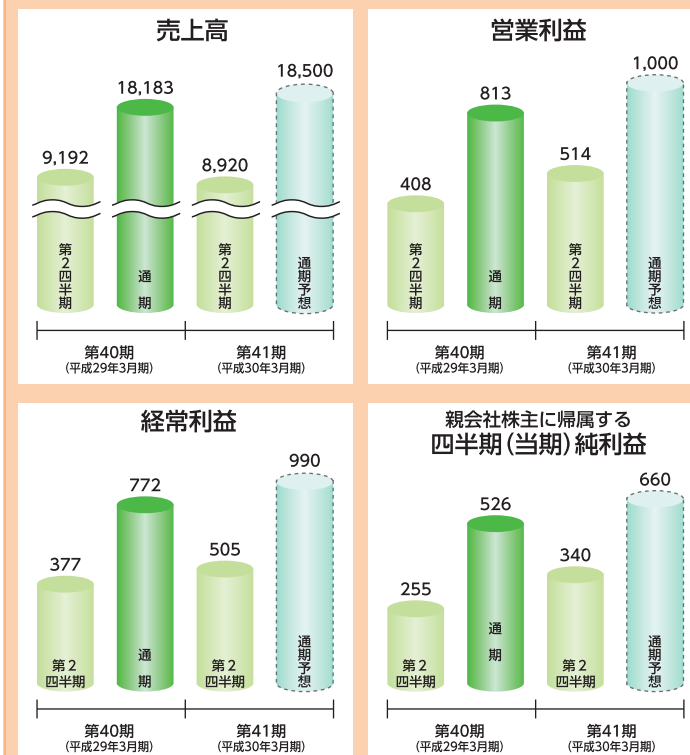
事業の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出や設備投資を中心に底堅さが見られ、緩やかな景気回復基調にあるものの、米国の政策運営や北朝鮮情勢の緊迫化といった地政学リスクの高まりなど、景気の先行きは不透明な状況となっております。当社グループが属する小売業界におきましては、景況感の改善が強まる一方で、個人消費の伸び悩み懸念は根強く、経営環境は厳しい状況となっております。

このような状況のなか、当社グループは、本年度は中期経営計画の最終年度として、靴・履物販売数量ナンバーワンを目指す靴総合販売会社の地歩を固めるべく、安く作り・安く売る体制の強化に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高89億20百万円（前年同期比3.0%減）、営業利益5億14百万円（前年同期比25.9%増）、経常利益5億5百万円（前年同期比34.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益3億40百万円（前年同期比33.4%増）と減収増益となりました。

連結経営成績（累計）および通期業績予想 単位:百万円

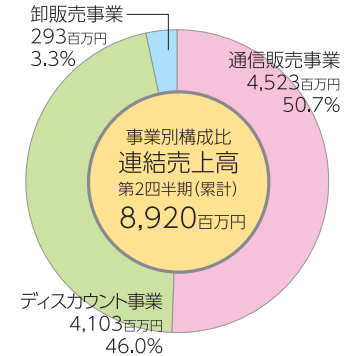


事業のセグメント別概況

通信販売事業

■テレビCM広告、スーパー・100円均一ショップ等へのカタログの無料設置およびレジ袋へのチラシ封入等の販売促進策を積極的に実施いたしました。第1四半期は「PITTサンダル499円」「JOG軽Air780円」等の販売促進商品を投入し、新規顧客の獲得および既存顧客のリピーター率アップに取り組み、概ね前年並みの受注を獲得できましたが、第2四半期は秋物の販売促進商品の受注が伸び悩み、受注件数は前年同期を下回りました。

この結果、売上高は45億23百万円（前年同期比2.5%減）となりました。利益面は、為替要因等により売上総利益率が改善し、営業利益は5億81百万円（前年同期比31.5%増）と減収増益となりました。



ディスカウント事業

■来店客数・買い上げ点数のアップおよびPB商品構成比のアップを企図したイベントの開催、長期催事を織り交ぜた出張販売の継続実施に精力的に取り組まれましたが、競合他店の新規出店等の影響もあり日用雑貨関連を中心に売上確保に苦戦しました。

この結果、売上高は41億3百万円（前年同期比1.9%減）となりました。利益面では、PB商品の売上構成比のアップにより売上総利益率が改善したものの、経費の増加により、営業利益は94百万円（前年同期比10.1%減）と減収減益となりました。

卸販売事業

■新規取引先からの受注を獲得できたものの、大口OEM先2社に対する新商品の売上が伸び悩んだ結果、売上高は2億93百万円（前年同期比21.2%減）、営業利益は34百万円（前年同期比37.5%減）と減収減益となりました。

事業戦略

日本一の靴総合販売会社へ 成長と収益力の強化

- 靴を事業の核として圧倒的な「低価格」の実現
- 自社開発商品の企画開発力の向上、SPA自社一貫体制の更なる強化
- 通販、店舗販売、卸販売の三位一体体制による相乗効果の発揮

通信販売事業

- 世代に応じた低価格で訴求力のある商品を開発
- WEBおよびメディアミックスの強化により当社の認知度を向上

ディスカウント事業

- ヒラキ流「日本一の靴売場」の完成および靴専門店のプロトタイプを構築
- 顧客の囲い込み推進とPB商品の拡販により収益体質を強化

卸販売事業

- 既存取引先との取引深耕および新規OEM先の取引開拓を推進
- 靴販売店向け取引「大卸」のWEB運営開始により拡販体制を構築

